

# 避難所開設後の一般の避難所における要配慮者対応の流れ

避難所運営を行う地域住民が実施

## ① 要配慮者支援班を組織

①避難してきた要配慮者の把握や支援の中心となる班です。まずは、受付係とスペース確保・誘導係を決めましょう。

(1)受付係の役割

- 要配慮者用の受付の設置
- 列に並んでいる方への呼びかけ
- 受付時に要配慮者の情報収集 等



(参考：案内看板イメージ図)

(2)スペース確保・誘導係の役割

- 要配慮者受入の準備（スペース確保、備蓄資機材の設置）
- 要配慮者を避難スペースまで誘導 等

## ② 受付

②要配慮者の負担を軽減するため、張り紙や看板を掲げて要配慮者用の受付を設置しましょう。受付は室内や段差がない場所等に設置しましょう。

また、一般受付の待機列の中に要配慮者が含まれていないか、声かけや文字・絵の掲示などにより確認を行いましょう。

## ③ 部屋割り

③受付において要配慮者や家族等から聞き取りを行い、**要配慮者が滞在する避難スペースの選定**を行いましょう。

※部屋割りは、聞き取りシート（別紙1）や部屋割りシート（別紙2）を参考に行います。あくまで一例のため、本人の状態に応じて柔軟に対応しましょう。

※直ちに医療機関への受診が必要だと思われる場合や、判断に迷う場合は、市町村災害対策本部へご連絡ください。



## ④ 避難所運営

④家族等の介助者がいない場合は、要配慮者支援班が中心となり、避難者全員で見回りや介護等の支援を行いましょう。

支援の方法については、「**要配慮者の特性に応じた避難所における要配慮者支援ガイド（高知県）**」をご参照ください。

発災後 数日経過…

## ⑤ スクリーニング

行政職員・専門職員が実施

⑤各市町村において、福祉避難所の開設状況や、要配慮者の人数等の地域の状況に応じたスクリーニング（部屋割りした要配慮者をどの施設へ移送することが適当か判断する）を行います。

※福祉避難所等に伝達すべき情報を収集するために、「健康相談票」等の作成にご協力ください。

## ⑥ 移送

⑥スクリーニングで移送が必要と判断された要配慮者を福祉避難所へ移送します。スムーズに移送を行えるよう、市町村職員や専門職員等の補助をお願いします。

⑦引き続き避難所を運営  
適宜避難スペースの見直し

要配慮者への対応で判断に迷うことがあれば、避難所運営マニュアルに記載している連絡先へご連絡ください。



困っていることはないですか？



## 1. 聞き取りシート【初動期における避難所の部屋割りのための質問項目】 No. \_\_\_\_\_

(要配慮者氏名： ) (同伴者氏名： )

問	要配慮者についての質問項目
①	<p>・発熱・下痢・嘔吐等の症状がありますか。インフルエンザや病原性大腸菌などの感染症の疑いがありますか。</p> <p>はい ・ いいえ</p>
②	<p>・ケガや病気（感染症を除く）の治療のため、病院の受診が必要ですか。</p> <p>はい ・ いいえ</p>
③	<p>・薬を飲んでいないと体調が著しく悪くなる場合、その薬を持っていますか。</p> <p>はい ・ いいえ</p>
④	<p>・次の状態に該当しますか。</p> <p>人工透析 ・ 人工呼吸器使用 ・ 在宅酸素療法 ・ 人工肛門 寝たきり ・ 胃ろう ・ 第1級（A級）の障害者手帳 ・ 要介護4以上 車いす使用者 ・ 発達障害 ・ 精神障害 ・ 知的障害 視覚障害 ・ 聴覚障害 ・ 言語障害 妊婦 ・ 産婦 ・ 乳幼児</p>
⑤	<p>・人工透析の治療をしている人について、次の透析はいつですか。</p> <p>今日 ・ 明日 →透析病院の被災が無く、自分で受診できますか（ はい ・ いいえ ） 明後日 ・ しあさって以降 →（具体的な日付： 月 日）</p>
⑥	<p>・人工呼吸器を使っている人、在宅で酸素療法をしている人について、酸素残量やバッテリー残量が少ないなど、早急な対応が必要ですか。</p> <p>はい ・ いいえ</p>
⑦	<p>・妊娠している人について、合併症などのため体育館などの大部屋での生活が困難ですか。</p> <p>はい ・ いいえ</p>
⑧	<p>・要介護3程度の方でおむつ交換など排便に介助が必要な人について、介助してくれるご家族等はいますか。</p> <p>はい ・ いいえ</p>
⑨	<p>・障害や持病、体調不良などのため体育館などの大部屋での生活が、困難ですか。</p> <p>はい ・ いいえ</p>
⑩	<p>・補助犬（盲導犬・介助犬・聴導犬）と同伴していますか、又は同居していますか。</p> <p>はい ・ いいえ</p>
⑪	<p>・階段の上り下りは1人でできますか。</p> <p>はい ・ いいえ</p>
⑫	<p>・家族などで、介助してくれる人はいますか。</p> <p>はい（常時介助してくれる ・ 時々介助してくれる） ・ いいえ</p>

2. 部屋割りシート【聞き取りシート【聞き取りシート】の回答に従い、部屋割りを選定】

(要配慮者氏名： )

No. \_\_\_\_\_

質問		該当する者	部屋割り (該当箇所に○)
<p>① 発熱・下痢・嘔吐等の症状がありますか。又はインフルエンザや病原性大腸菌などの感染症にかかっていますか。(はい)</p>		<p>感染症患者（インフルエンザ、病原性大腸菌等）</p>	<p>隔離室</p>
<p>② ケガや病気（感染症を除く）の治療のため、病院の受診が必要です。(はい)                  ③ 薬を飲んでいないと著しく体調が悪くなる場合、その薬を持っていますか (はい)                  ④ 次の状態に該当しますか                  →人工透析の場合                  →⑤ 次の透析日はいつですか。                  →（今日、明日の場合）透析病院の被災がなく、自分で受診できますか。(いいえ)                  →人工呼吸器、在宅酸素療法の場合、                  →⑥ 酸素残量やバッテリー残量が少ないなど、早期に対処が必要です。(はい)</p>		<p>ケガにより病院の受診が必要な人                  ・感染症以外の病気により病院の受診が必要な人                  ・早期の投薬が必要な人                  ・人工透析患者で、今日・明日中に透析が必要かつ病院の受診ができない人                  ・人工呼吸器、在宅酸素療法者で、酸素やバッテリー残量が少ないなど早期の対応が必要な人</p>	<p>救護室・ 医療機関待機室</p>
<p>④ 次の状態に該当しますか。                  →人工呼吸器の場合                  →⑥ 酸素残量やバッテリー残量が少ないなど、早期に対処が必要です。(いいえ)                  →寝たきり、胃ろう                  ⑧ おむつ交換など排便に介助が必要な人について、介助者が付き添うことができますか。(いいえ)                  ⑫ 家族などで介助してくれる人はいますか (いいえ)</p>		<p>人工呼吸器使用者（酸素残量等に余裕がある）                  ・寝たきりの人、胃ろう                  ・生活全般にわたって全介助が必要な人(要介護 4 以上)                  ・第 1 級（A 級）の障害者手帳を所持している人                  ・要介護 3 程度だが、排便の介助が必要（おむつ）で、かつ、介助者がいない人                  ・上記の外、避難生活の多くに介助が必要で、家族などで介助人がいない人</p>	<p>福祉避難所待機室</p>
<p>④ 次の状態に該当しますか。                  →車いす使用者の場合                  →⑨ 体育館などの大部屋での生活が困難ですか。(はい)                  ⑦ 妊娠している人について、合併症などのため体育館などの大部屋での生活が困難ですか。(はい)                  ⑨ 障害や持病、体調不良などのため体育館などの大部屋での生活が、困難ですか。(はい)                  →⑩ 階段の上り下りができますか (いいえ) ※ (はいの場合)は2階以上へ                  ⑩ 補助犬（盲導犬・介助犬・聴導犬）と同伴していますか、又は同居していますか。(はい)</p>		<p>車いす使用者、妊婦、高齢者（大部屋での生活が困難な人）                  ・障害や持病、体調不良などのため体育館などの大部屋での生活が困難で、階段の上り下りができない人                  ・補助犬と一緒に生活する人</p>	<p>1階</p>
<p>④ 次の状態に該当しますか。                  →発達障害、精神障害、知的障害、産婦・乳幼児の場合                  →⑨ 体育館などの大部屋での生活が、困難ですか。(はい)                  →⑩ 階段の上り下りができますか (はい) ※ (いいえの場合)は1階へ</p>		<p>発達障害、精神障害、知的障害（大部屋での生活が困難な人）                  ・産婦・乳幼児                  ・障害や持病、体調不良などのため体育館などの大部屋での生活が困難で、階段の上り下りができる人</p>	<p>2階以上</p>
<p>④ 次の状態に該当しますか。                  →人工肛門、視覚障害、聴覚障害、言語障害                  →人工透析の場合                  →⑤ 次の透析日はいつですか。                  →（今日、明日の場合）透析病院の被災がなく、自分で受診できますか。(はい)                  →（明後日、明々後日以降）                  →在宅酸素療法の場合                  →⑥ 酸素残量やバッテリー残量が少ないなど、早期に対処が必要ですか。(いいえ)                  →車いす使用者の場合                  →⑨ 体育館などの大部屋での生活が困難ですか。(いいえ)                  ⑦ 妊娠している人について、合併症などのため体育館などの大部屋での生活が困難ですか。(いいえ)                  ⑨ 障害や持病、体調不良などのため体育館などの大部屋での生活が困難ですか。(いいえ)</p>		<p>人工透析患者で、病院での受診が可能もしくは次の透析まで時間的余裕がある人                  ・人工肛門の人                  ・視覚障害の人、聴覚障害の人、言語障害の人                  ・在宅酸素療法者で早期の対応が必要ない人                  ・妊婦（安定期等で大部屋での生活が可能の場合）                  ・高齢者（特別な配慮が不要な場合）                  ・車いす使用者、妊婦、高齢者（大部屋での生活が可能）                  ・大部屋での生活が可能と答えた人</p>	<p>大部屋</p>

要配慮者  
スベース  
(個室)